



越谷市剣道連盟の取組み

- 年間行事
- 連盟創立 7 0 周年記念事業
- 大会紹介
- 稽古会
- 級審査

剣道連盟の取組み

剣道連盟では、越谷市における剣道（居合道を含む。以下剣道という。）の普及啓発を図り、剣道の理念を究明し、もって市民の人間形成に資するとともに、併せて 体力の向上及び健康の増進に寄与することを目的に、各種事業を展開しています。

令和7年度 越谷市剣道連盟 年間行事

連盟主催稽古会			令和7年4月から令和8年3月までの土曜・日曜・祝日 9 時 30 分から 11 時 30 分 武道場 又は地域スポーツセンター		
月	日	曜日	行事名	場所	利用時間帯
4	26	土	定期総会	中央市民会館	午後7時～
	27	日	第1回級審査会/第 20 回全日本都道府県少年大会予選会	地域スポーツセンター	午前・午後
5	18	日	第 11 回東部地区対抗剣道大会	草加市民体育館	
7	5	土	前日準備	総合体育館武道場	夜間
	6	日	連盟創立 70 周年記念 第 48 越谷市小学生剣道 兼 第 23 回埼玉県剣道大会(小学生の部)代表選手選考会	総合体育館武道場	午前・午後
	12	土	全日本少年都道府県大会埼玉県予選	地域スポーツセンター	
	13	日	夏期錬成会(暑中稽古)	総合体育館武道場	9:30～16:00
	19	土	夏期錬成会(暑中稽古)	地域スポーツセンター	
	26	土	夏期錬成会(暑中稽古)	地域スポーツセンター	
	27	日	夏期錬成会(暑中稽古)	地域スポーツセンター	
8	2	土	連盟創立 70 周年記念 優勝胴大会	地域スポーツセンター	
	11	月・祝	東部地区稽古会	地域スポーツセンター	9:00～13:00
	31	日	第 2 回級審査会/第 23 回埼玉県剣道大会(小学生の部)最終選考会	総合体育館武道場	午前・午後
10	11	土	前日準備	総合体育館	夜間
	12	日	初段から三段審査会	総合体育館	午前・午後
11	2	日	第 23 回埼玉県剣道大会(小学生の部)	県立武道館	
	23	日	前日準備	総合体育館武道場	夜間
	24	月	連盟創立 70 周年記念 第 70 回市民剣道大会	総合体育館武道場	終日
12	21	日	第 3 回級審査会	総合体育館武道場	終日
	31	火	年越稽古会	清浄院体育館	23 時 10 分～0 時 30 分
1	1	水・祝	年越稽古会	清浄院体育館	9:30～16:00
	10	土	冬期錬成会(寒稽古)	総合体育館武道場	
	11	日	冬期錬成会(寒稽古)	総合体育館武道場	
	12	月・祝	冬期錬成会(寒稽古)	総合体育館武道場	
	17	土	冬期錬成会(寒稽古)	総合体育館武道場	
	18	日	冬期錬成会(寒稽古)	総合体育館武道場	
	24	土	冬期錬成会(寒稽古)	地域スポーツセンター	
2	1	日	四役会議	総合体育館会議室	
	22	日	連盟創立 70 周年記念 中学 46 回 高校 44 回 越谷市冬期剣道大会	総合体育館武道場	午前・午後
3	1	日	常任理事・理事会	サンシティー会議室	午前
			連盟創立 70 周年記念祝賀会	サンシティーホール	午後

連盟創立70周年記念事業

越谷市剣道連盟は、令和7年（2025年）に創立70周年を迎え、この節目に当連盟では、各種事業を展開します。

事業の実施体制としては、連盟創立70周年記念行事実行員会を組織し、事業を推進しています。事業概要は次のとおりです。

組織及び事業概要

●委員長 小川 俊文（副会長） ○副委員長 高瀬 英治（副会長）

大会部会（中野 聡 部会長）

創立70周年記念大会を開催する（次ページを参照）

記念誌部会（大橋 一男 部会長）

記念誌の企画、編集、発行。記念誌は広く関係者に配布するとともにホームページから閲覧できるようにする

祝賀会部会（五十嵐 治 部会長）

70周年の節目を、広く祝うとともに連盟に対する功労者を顕彰する。祝賀会は、3月1日（会場はサンシティを予定）

記念品部会（永松 富士恵 部会長）

記念品の制作及び配布。功労者に対する顕彰の記念品も制作。

総務会計（石川 雅久 事務局長）

各部会の調整、会計事務

これからの連盟運営には、 会員相互の協力がいっそう必要

Message 事務局からメッセージ

会長 石川 雅久

私は、この10年間連盟事務局長として会員の皆様のご協力のもとやってきました。正直に言って、自分の仕事が忙しいときは、いつも「何で、こんなことをしているのだろう」と思い、そこでの答えは、いつも「剣道をここまでさせてくれたからだ」と自問自答していました。この10年で連盟は大きな組織となり、公益財団法人埼玉県剣道連盟のAランクの加盟団体として、事務処理の合理化も図られましたが、事務量としては多くなりました。そんな現状から将来に向けて愛好者の組織運営はどうすればいいかを考える時期です。

そこで、会員として認識を持っていただきたいのは、剣道は一人ではできないということです。審査を受ける、大会に出る、稽古ができる、全てにおいて人がそれに対して動くということです。こうした認識を会員一人一人にもっていただければ、よりスムーズにことが進むように思います。剣道を通じていろいろな知識と経験がある方が会員として集まり、それぞれの目標を持って、楽しく剣道を続けていけるように今後の連盟発展のためにご協力をお願いします。

連盟創立 70 周年記念大会

令和 7 年度の大会については、「連盟創立 70 周年記念」の冠をつけた記念大会とします。
また、これを契機に一部参加条件等を変更しています。

●連盟創立 70 周年記念第 48 回越谷市小学生剣道大会（大猷旗・越谷ユネスコ協会杯）第 23 回埼玉県剣道大会（小学生の部）代表選手選考会

種目

- （１）基本試合の部（四級以下）－学年別試合
- （２）個人試合の部－学年別試合
- （３）団体試合（トナメント）－2 チーム以内、1 チーム 5 人編成（学年制限なし）

●連盟創立 70 周年記念令和 7 年度夏期錬成会・越谷市剣道優勝胴大会

種目

小学生 低学年の部・中学年の部・高学年の部

中学生 男子の部・女子の部

高校生 男子の部・女子の部

●連盟創立 70 周年記念第 70 回越谷市市民体育祭剣道大会（豊田旗・大塚旗・玉猷杯）。

種目

- （１）団体試合・・・①男子団体（５人制）②女子団体（３人制）
- （２）個人試合・・・①一般男子・豊田旗争奪戦（大学生含む）
②一般女子・玉猷杯争奪戦（大学生含む）
③一般 50 歳以上の部・大塚杯争奪戦
④一般 60 歳以上の部・玉猷杯争奪戦

※参加団体で、男子個人試合と団体試合を 3 名兼ねることができる。女子個人試合の部に出場する女子は、女子団体を兼ねることもできる。

※個人試合③・④は、男女共に出場できる。

※年齢基準は、大会当日とする。

- （３）立合の部・・・女子は五段以上、男子は七段以上、65 歳の方段位を問わない。

※高校生男女の部は冬期大会になりました。

●連盟創立 70 周年記念第 46 回中学校・第 44 回高等学校 越谷市冬期剣道大会

種目

- 個人戦 ①中学生男子の部
- ②中学生女子の部
- ③高校生男子の部
- ④高校生女子の部

●越谷市剣道連盟が主催する大会を紹介



〔趣旨〕 児童の剣道に対する興味・関心と技術の向上を図り、併せて剣道愛好者相互の親睦を深める。

〔種目〕

- (1) 基本試合の部（四級以下）－学年別試合
- (2) 個人試合の部－学年別試合
- (3) 団体試合（トナメント）－2 チーム以内、1 チーム5人編成（学年制限なし）

越谷市小学生剣道大会

（大猷旗・越谷ユネスコ協会杯）兼埼玉県剣道大会（小学生の部）代表選手選考会

多くの子どもたちの剣道に対する興味や関心を高め、技術の向上につなげるための大会です。また、埼玉県剣道大会(小学生の部)代表を選考する大会でもあります。



夏期錬成会・越谷市剣道優勝胴大会

大会前に行われる夏期錬成会(暑中稽古)の出席優秀者により、小学生、中学生、高校生の部門別に猛暑の中、錬磨した技を存分に発揮し優勝胴を争奪する大会となっています。



【趣旨】 剣道を通じて心身ともに健全な生活を営み、青少年への正しい剣道の普及発展を図ることを目的にして開催するものである。

【種目】

- (1) 小学生 低学年の部・中学年の部・高学年の部
- (2) 中学生 男子の部・女子の部
- (3) 高校生 男子の部・女子の部



越谷市民体育祭剣道大会

(豊田旗・大塚杯・玉猷杯)

市内で行われる最高レベルの大会で、高校生以上男女別の個人戦、男女団体戦に 1 年間の成果を発揮する良い機会となる大会であり、年齢、職域も多彩で活気に満ちた剣道の祭典となっています。

【趣旨】 市民が剣道を通じて心身ともに健全な生活を営み、市民意識の高揚並びに剣道の正しい普及発展を図ることを目的として開催するものである。

【種目】

(1) 団体試合

①男子団体（5人制） ②女子団体（3人制）

(2) 個人戦

①高校生男子の部

②高校生女子の部

③一般の部・豊田旗争奪戦（大学生含む）

④一般女子・玉猷杯争奪戦（大学生含む）

⑤一般 50 歳以上の部・大塚杯争奪戦

⑥一般 60 歳以上の部・玉猷杯争奪戦





〔趣旨〕 剣道を通し、中学校・高等学校各剣道部相互の親睦を図り、心身とともに健康な生徒を育成する。

〔種目〕

団体戦（3人制）

- ①中学生男子の部 ②中学生女子の部
- ③高校生男子の部 ④高校生女子の部

中学校・高等学校越谷市冬期剣道大会

中学生にとっては市内に優秀な高校剣道部が多数あることがわかり、じかに現役高校生と触れ合う機会となっています。高校にとっても剣道部をPRする良い機会となっています。

稽古会

連盟主催稽古会

越谷市立総合体育館武道場・地域スポーツセンターで不定期ですが土曜日、日曜日に行っています。開催日は、剣道連盟のホームページでご確認ください。

越谷市立総合体育館武道場の稽古は日本剣道形から始まり、準備体操、素振り、基本稽古を行い、それから地稽古（互角稽古、元立ち稽古）で約2時間行っています。

地域スポーツセンターの稽古は準備体操、素振り、地稽古（互角稽古、元立ち稽古）で約1時間行っています。（令和5年度定期総会資料を参考に記載）

夏期錬成会

剣道を通じて心身ともに健全な生活を営み、青少年への正しい剣道の普及発展を図ることを目的にして開催するものである。（令和5年度定期総会資料より）

年越し稽古会

清浄院体育館で12月31日23時から1月1日0時30分の1時間半の間行っています。

寒稽古

剣道を通じて心身ともに健全な生活を営み、青少年への正しい剣道の普及発展を図ることを目的にして開催するものである。（令和5年度定期総会資料より）

級審査

級審査は例年 3 回行われます。また、審査内容は次のとおりです。

第 1 回級審査会（4 月）、第 2 回級審査会（8 月）、第 3 回級審査会（12 月）

審査内容の紹介（一級、二級、三級は剣道具着用、四級、五級は剣道具なし（剣道着・袴））

一級(2 組で実施)

- ①切り返し（1 人目のみ）
- ②稽古（2 回）
- ③「木刀による剣道基本技稽古法」 基本 1 から基本 9、「掛かり手」と「元立ち」
- ④「日本剣道形」 太刀 1 本目～3 本目、「打太刀」と「仕太刀」どちらか一方

二級(3 組で実施)

- ①切り返し
- ②稽古
- ③「木刀による剣道基本技稽古法」 基本 1 から基本 6、「掛かり手」と「元立ち」

三級(3 組で実施)

- ①自然体
- ②中段の構え
- ③正面打ち込み（連続 4 回）
- ④小手→面二段打ち込み（連続 4 回）
- ⑤小手→面→胴三段の打ち込み（連続 4 回）
- ⑥「木刀による剣道基本技稽古法」 基本 1 から基本 4、「掛かり手」と「元立ち」

四級(3 組で実施)

- ①自然体
- ②中段の構え
- ③正面素振り（10 回）
- ④小手・面・胴の三段打ちでの素振り（2 回）
- ⑤正面打ち（4 回）
- ⑥正面の打ち込み（連続 4 回）

五級(3 組で実施)

- ①足はこび（3 回） 前、後、右、左
- ②前進後退の素振り（10 回）
- ③正面打ち（4 回）

[関連情報]

●東部地区

東部地区対抗剣道大会（5月）

講習会（3月）

稽古会（8月）

●四地区（北・南・東・西）

四地区講習会（令和6年は、4月、7月、10月、1月）

●埼玉県関連

全日本都道府県少年大会予選会（4月）

埼玉県剣道大会（一般の部）（11月）

埼玉県剣道大会（小学生の部）最終選考会（8月）

埼玉県剣道大会（小学生の部）（10月）

段審査

初段～三段（令和6年は、6月、10月、2月、高校8月、1月）

四段～五段（令和6年は、7月、11月、3月）

剣道・居合道・杖道称号推薦認定会（令和6年は9月、3月）

●剣道連盟事務局からのお願い●

<級・段審査申し込みについて>

- 1) 申し込みは必ず申し込み用紙に必要事項を記入して申し込みをお願いいたします。
- 2) 他県で昇段審査を受けた場合、所属が受審した県になっています。埼玉県剣道連盟と当連盟への加入が必要になりますので申し込み時に事務局へ連絡をお願いします。
- 3) 再審査は実技審査に合格し、形や筆記試験に不合格になった場合に申し込む審査です。審査2回目ではありませんので間違わないようにお願いいたします。

<会費について>

団体に所属していても三段以上（高校生は除く）は個人加入をしてください。